

令和3年度

**オホーツク管内市町村の
普通会計決算の概要**

令和5年3月

オホーツク総合振興局地域創生部地域政策課

オホーツク総合振興局管内市町村決算の状況

1 概要

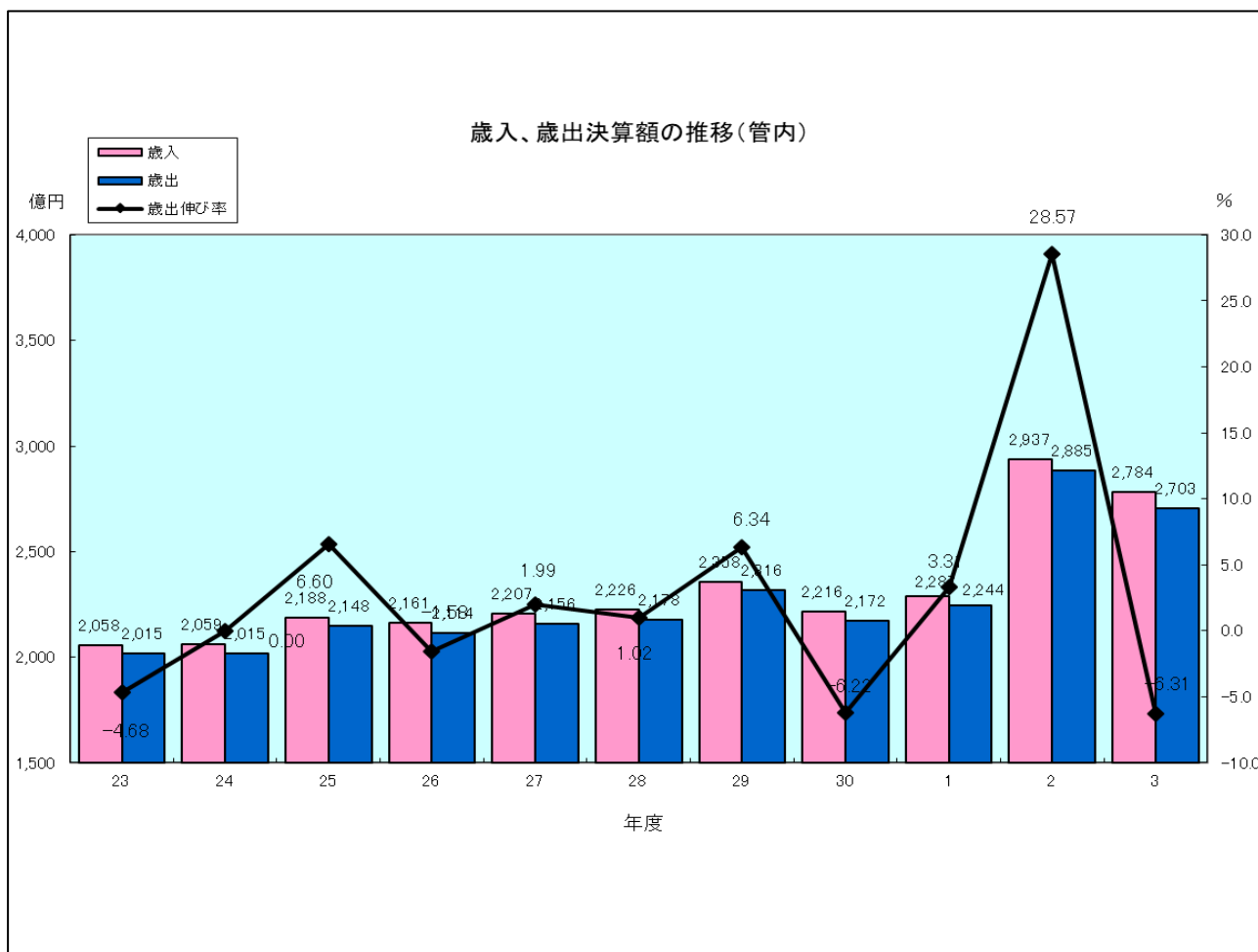
- 令和3年度における管内18市町村（3市14町1村）の普通会計決算状況は、令和2年度と比較して、歳入が153億円の減（-5.21%）、歳出が182億円の減（-6.31%）で、歳入歳出ともに前年度を下回っている。

【歳入】 2,784億31百万円（前年度 2,936億57百万円）

【歳出】 2,702億77百万円（前年度 2,884億67百万円）

2 決算収支

- 令和3年度の歳入歳出差引額（形式収支）は81億54百万円の黒字となっている。
- 形式収支から繰越明許費などの翌年度に繰り越すべき財源（17億22百万円）を差し引いた実質収支は、64億31百万円の黒字となっており、実質収支比率は5.1%となっている。
- 実質収支は、管内全市町村（18市町村）で黒字となっている。



3 歳入

- 地方税は、市町村民税の減少等により、2.3%の減少となっている。
- 地方交付税は、9.5%の増加となっている。
また、地方交付税の振替えとして発行される臨時財政対策債を含む実質的な地方交付税は、およそ80億62百万円の増加となっている。
- 地方譲与税等は、地方特例交付金等の増加等により、全体で17.9%の増加となっている。
- 地方債は、緊急防災・減災事業債や減収補てん債の減少等により、地方債全体として10.8%の減少となっている。
- その他は、寄附金や繰越金の増加等により、6.9%の増加となっている。

歳入決算額の状況

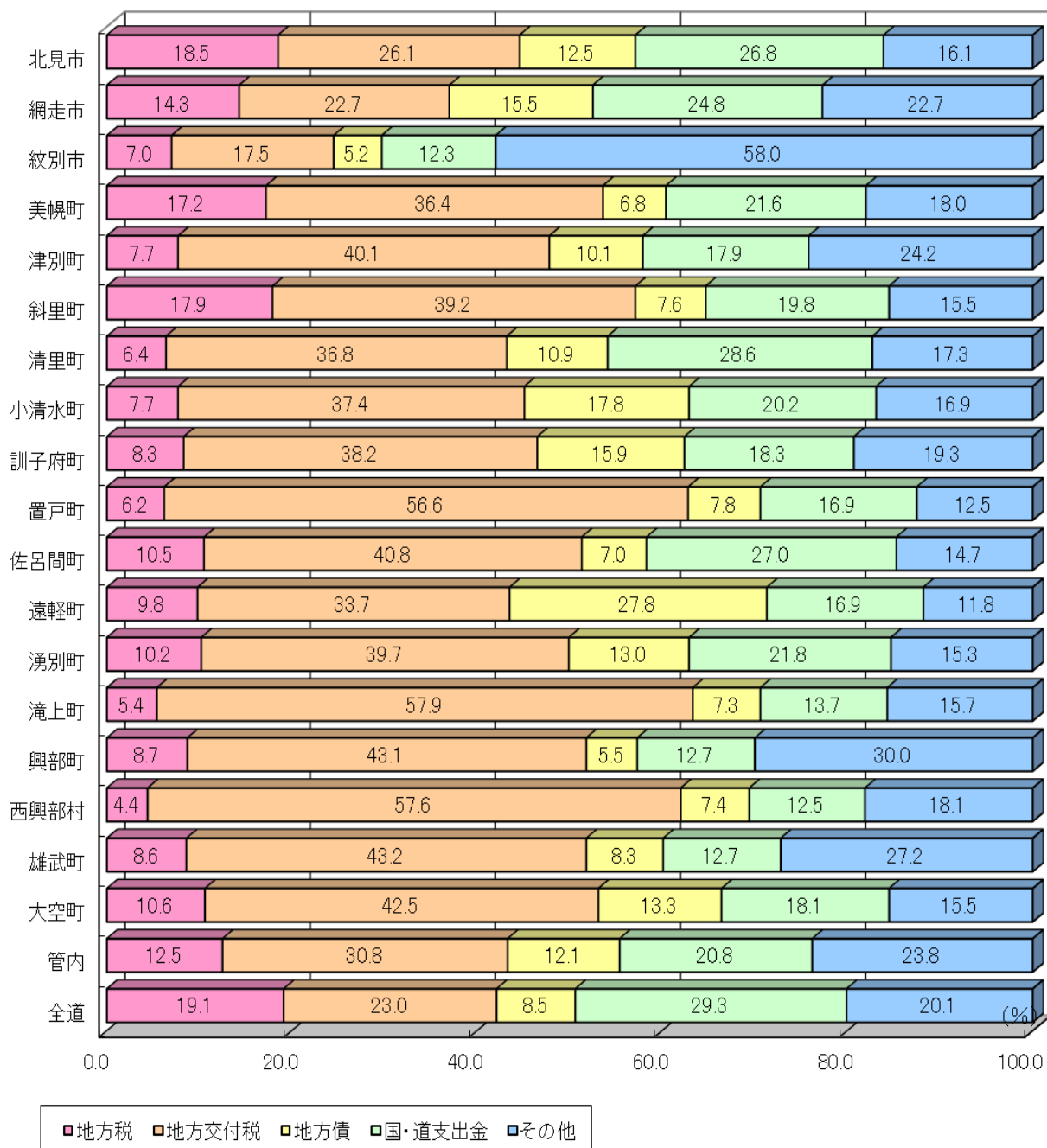
(単位：百万円、%)

区 分	令和3年度		令和2年度		比較	
		構成比		構成比	増減額	増減率
地 方 税	34,849	12.5	35,661	12.1	-812	-2.3
うち市町村民税	16,461	5.9	17,014	5.8	-554	-3.3
個人分	14,036	5.0	14,644	5.0	-608	-4.1
法人分	2,425	0.9	2,371	0.8	54	2.3
うち固定資産税	13,363	4.8	13,777	4.7	-414	-3.0
地 方 交 付 税	85,816	30.8	78,381	26.7	7,435	9.5
地 方 譲 与 税 等	12,358	4.4	10,485	3.6	1,873	17.9
小 計 (一 般 財 源)	133,024	47.8	124,527	42.4	8,497	6.8
国 庫 支 出 金	38,717	13.9	59,177	20.2	-20,460	-34.6
道 支 出 金	19,299	6.9	21,940	7.5	-2,641	-12.0
地 方 債	33,580	12.1	37,661	12.8	-4,081	-10.8
うち臨時財政対策債	4,595	1.7	3,968	1.4	627	15.8
そ の 他	53,810	19.3	50,352	17.1	3,459	6.9
合 計	278,431	100.0	293,657	100.0	-15,226	-5.2

- (注) 1 地方譲与税等には、「地方譲与税」の他「利子割交付金」、「配当割交付金」、「株式等譲渡所得割交付金」、「ゴルフ場利用税交付金」、「地方消費税交付金」、「軽油引取税交付金」、「自動車取得税交付金」、「自動車税環境性能割交付金」、「地方特例交付金」、「法人事業税交付金」を含んでいる。
- 2 国庫支出金には、「国有提供施設等所在市町村助成交付金」を含んでいる。
- 3 各項目において端数調整をしているため、合計と内訳は一致しないことがある。

令和3年度決算歳入内訳(構成比)

(団体名)

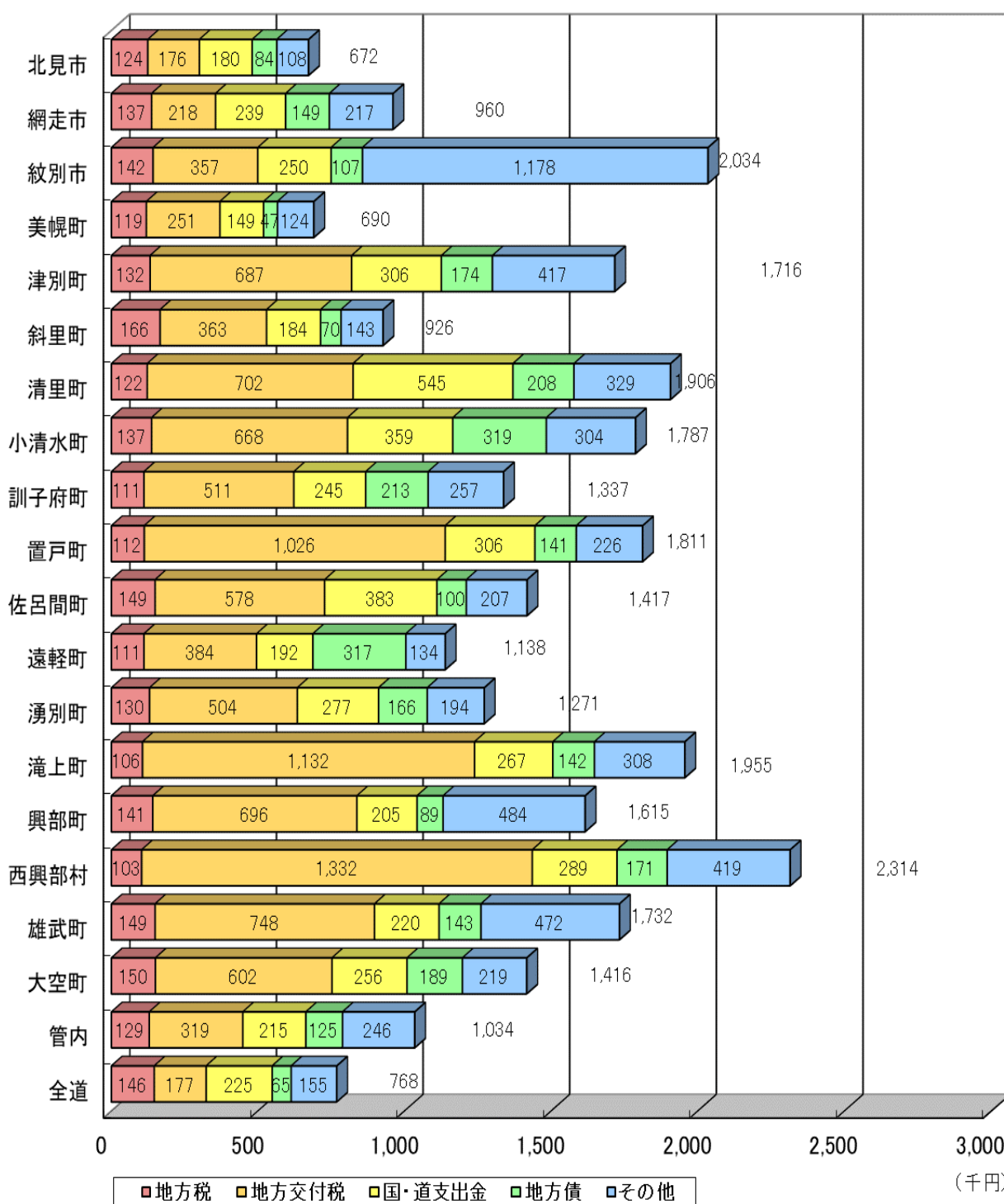


○ 歳入決算額の管内平均の内訳を構成比別に見ると、地方税が全体の12.5%、地方交付税が30.8%、地方債が12.1%、国・道支出金が20.8%を占めている。

○ 全道平均と比較すると、地方税が6.6ポイント、国・道支出金が8.5ポイント下回り、地方交付税が7.8ポイント、地方債が3.6ポイント上回っている。

人口1人当たりの歳入内訳(令和3年度決算)

(団体名)



※人口は、令和4年1月1日住民基本台帳による。

- 人口1人当たりの歳入決算額の管内平均は1,034千円であり、全道平均と比較すると266千円多くなっている。
- 歳入額が大きい費目は、地方交付税(319千円)、その他(246千円)、国・道支出金(215千円)の順となっている。

4 歳出

- 扶助費は、住民税非課税世帯臨時特別給付金事業の増加等により、29.4%の増加となっている。
- 普通建設事業費は、庁舎建設事業など大型事業の終了等により、16.4%の減少となっている。
- 補助費等は、特別定額給付金事業の終了等により、41.2%の減少となっている。
- 積立金は、ふるさと納税を財源とする基金への積立額の増加等により、56.4%の増加となっている。

性質別歳出決算額の状況

(単位：百万円、%)

区分	令和3年度		令和2年度		比較	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	88,813	32.9	80,929	28.1	7,884	9.7
人件費	30,074	11.1	29,418	10.2	656	2.2
扶助費	30,325	11.2	23,437	8.1	6,888	29.4
公債費	28,414	10.5	28,074	9.7	340	1.2
投資的経費	48,766	18.0	58,256	20.2	-9,489	-16.3
普通建設事業費	48,717	18.0	58,250	20.2	-9,533	-16.4
うち補助事業費	25,368	9.4	27,798	9.6	-2,429	-8.7
うち単独事業費	23,349	8.6	30,452	10.6	-7,104	-23.3
災害復旧事業費	49	0.0	5	0.0	44	835.3
失業対策事業費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他の経費	132,698	49.1	149,283	51.8	-16,584	-11.1
物件費	43,798	16.2	40,648	14.1	3,149	7.7
維持補修費	7,407	2.7	6,142	2.1	1,265	20.6
補助費等	40,161	14.9	68,304	23.7	-28,143	-41.2
積立金	21,722	8.0	13,887	4.8	7,835	56.4
投資及び出資金・貸付金	4,060	1.5	4,783	1.7	-723	-15.1
繰出金	15,550	5.8	15,518	5.4	32	0.2
合計	270,277	100.0	288,467	100.0	-18,190	-6.3

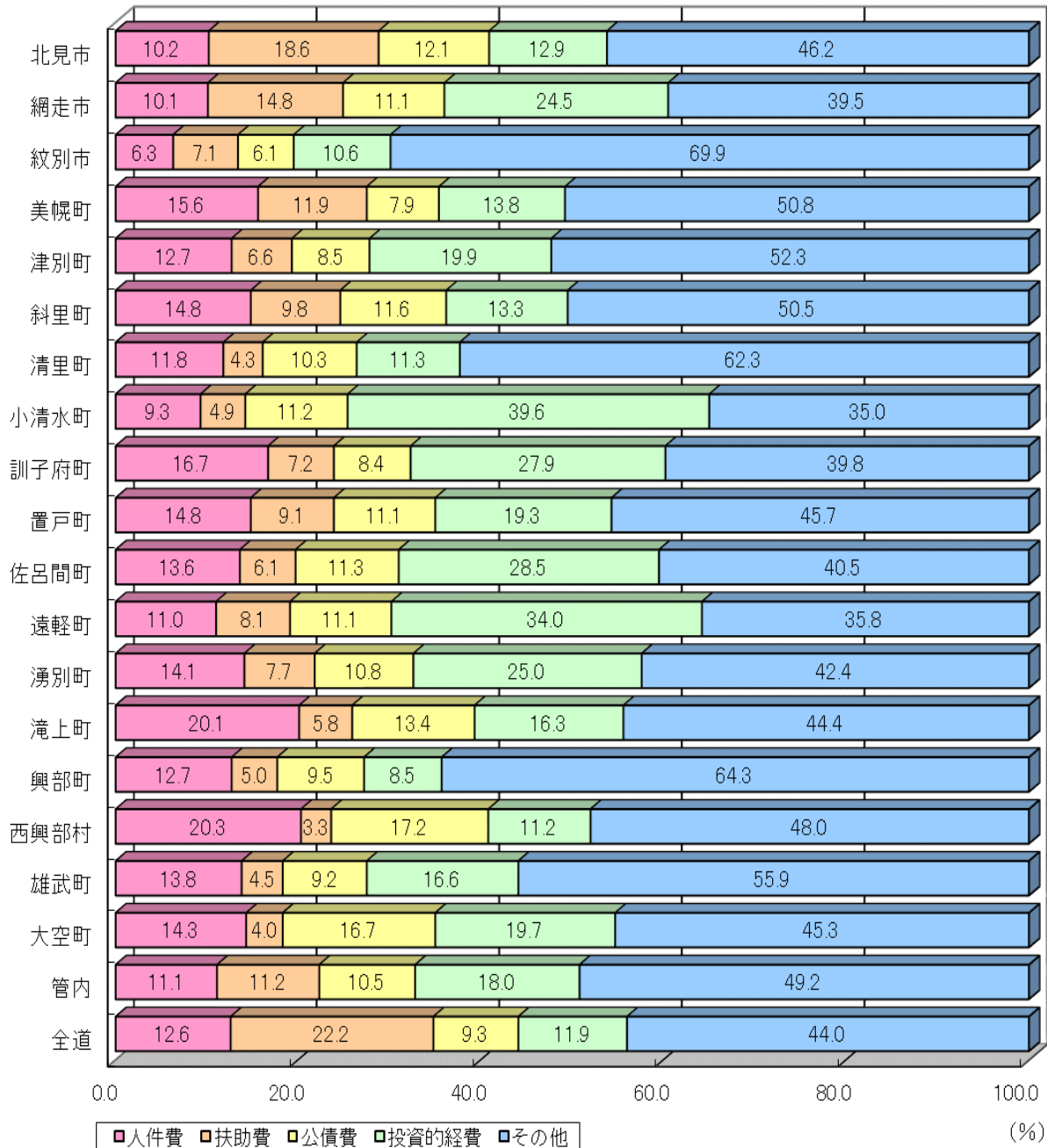
(注) 1 「うち補助事業費」には、補助事業費、国直轄事業負担金、受託事業費のうち補助事業費が含まれている。

2 「うち単独事業費」には、単独事業費、同級他団体施行事業負担金、道営事業負担金、受託事業費のうち単独事業費が含まれている。

3 各項目において端数調整をしているため、合計と内訳は一致しないことがある。

令和3年度決算歳出内訳(構成比)

(団体名)

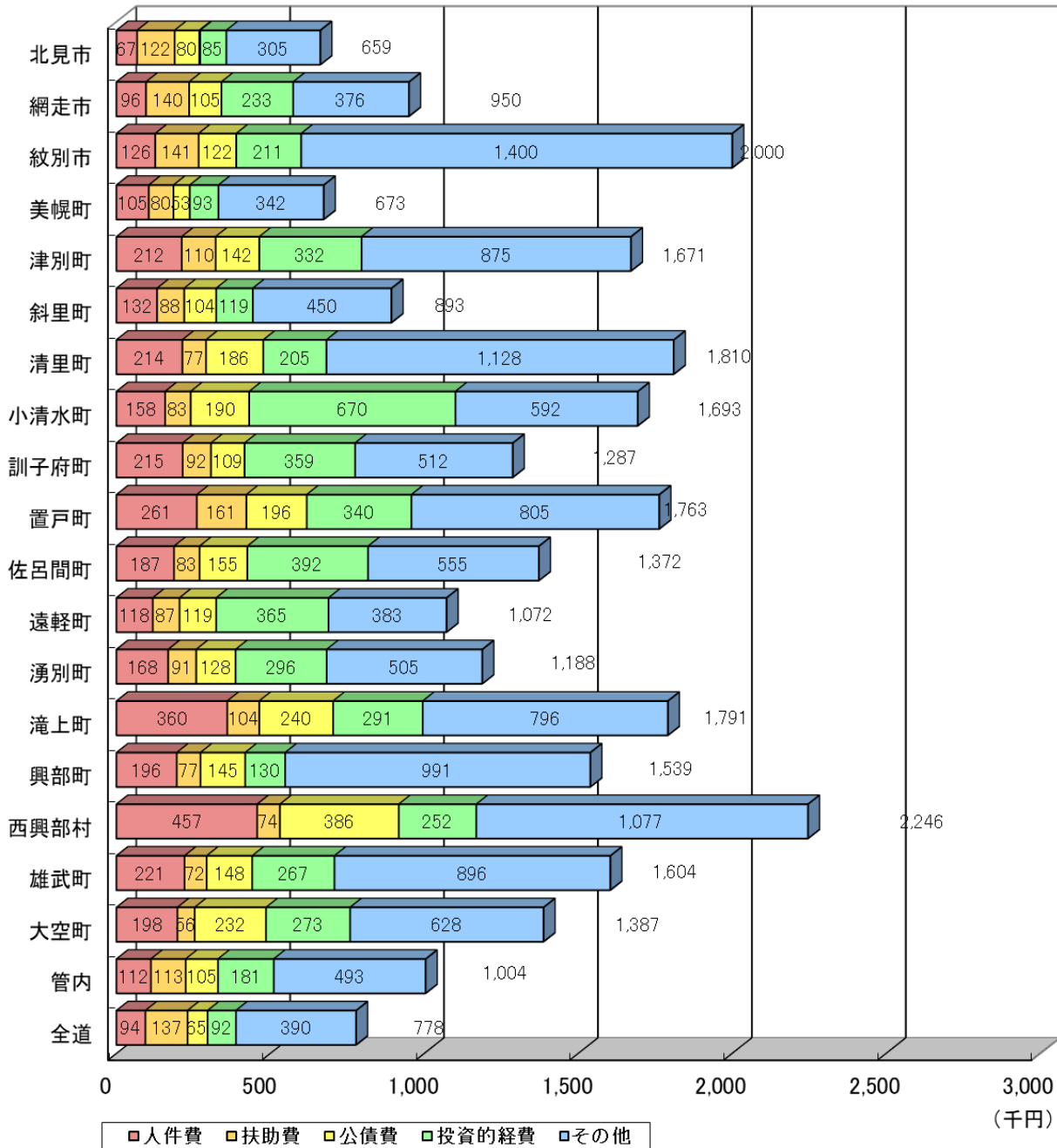


○ 歳出決算額(性質別)の管内平均の内訳を構成比別に見ると、義務的経費(人件費、扶助費、公債費)が全体の32.8%を、投資的経費(普通建設事業、災害復旧事業費等)が18.0%を占めている。

○ 全道平均と比較すると、人件費が1.5ポイント、扶助費が11.0ポイント下回り、公債費が1.2ポイント、投資的経費が6.1ポイント上回っている。

人口1人当たりの歳出内訳(令和3年度決算)

(団体名)



※人口は、令和4年1月1日住民基本台帳による。

○ 人口1人当たりの歳出決算額の管内平均は1,004千円であり、全道平均と比較すると226千円多くなっている。

○ 歳出額が大きい費目はその他(493千円)、投資的経費(181千円)、扶助費(113千円)の順となっている。

5 健全化判断比率・資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき算出する指標で、各指標で定められている一定の基準を超えると、財政健全化計画等を策定しなければならない。

(1) 実質赤字比率

標準財政規模に対する一般会計等の実質赤字額の比率であり、財政規模に応じて、11.25～15%が早期健全化基準、20%が財政再生基準となっている。
なお、令和3年度決算において、実質赤字が発生している市町村はない。

(2) 連結実質赤字比率

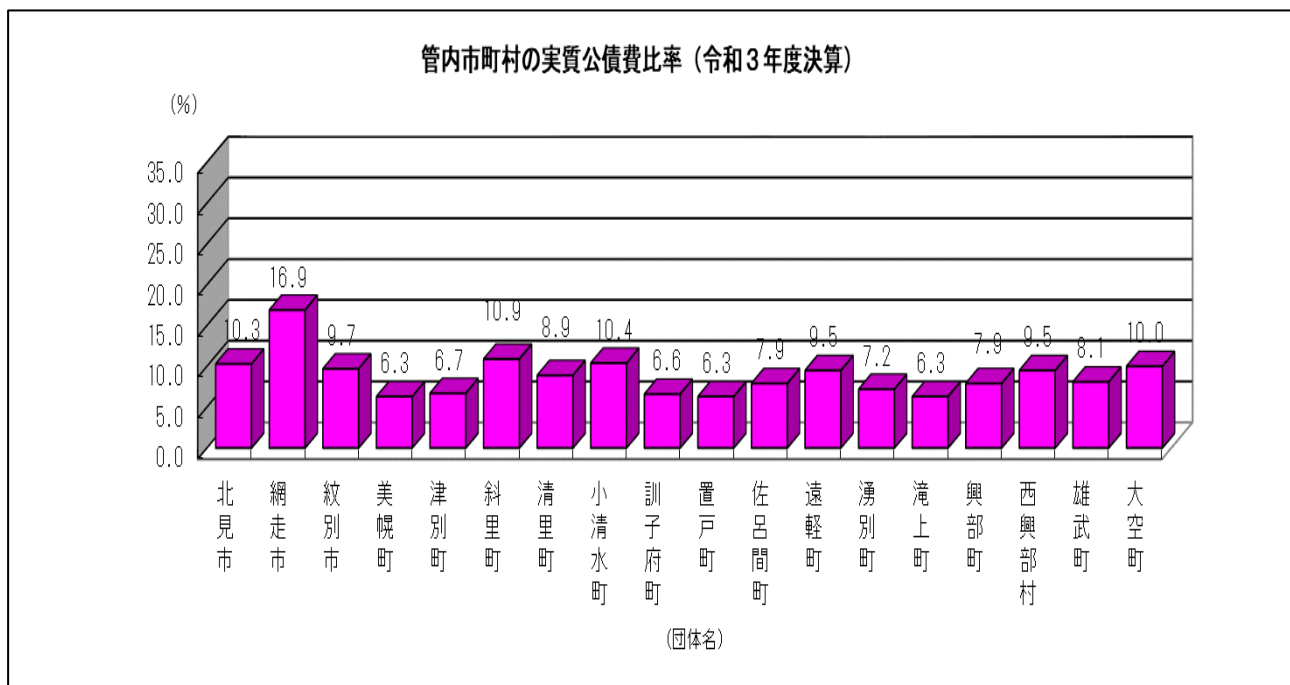
標準財政規模に対する全会計の実質赤字額又は資金不足額の比率であり、財政規模に応じて、16.25～20%が早期健全化基準、30%が財政再生基準となっている。
なお、令和3年決算において、連結実質赤字が発生している市町村はない。

(3) 実質公債費比率

普通会計における地方債の元利償還金のほか、公営企業会計及び一部事務組合等における地方債の元利償還金に対する普通会計からの負担金や償還金的な債務負担行為額などを加えた実質的な公債費指標であり、25%が早期健全化基準、35%が財政再生基準となっている。

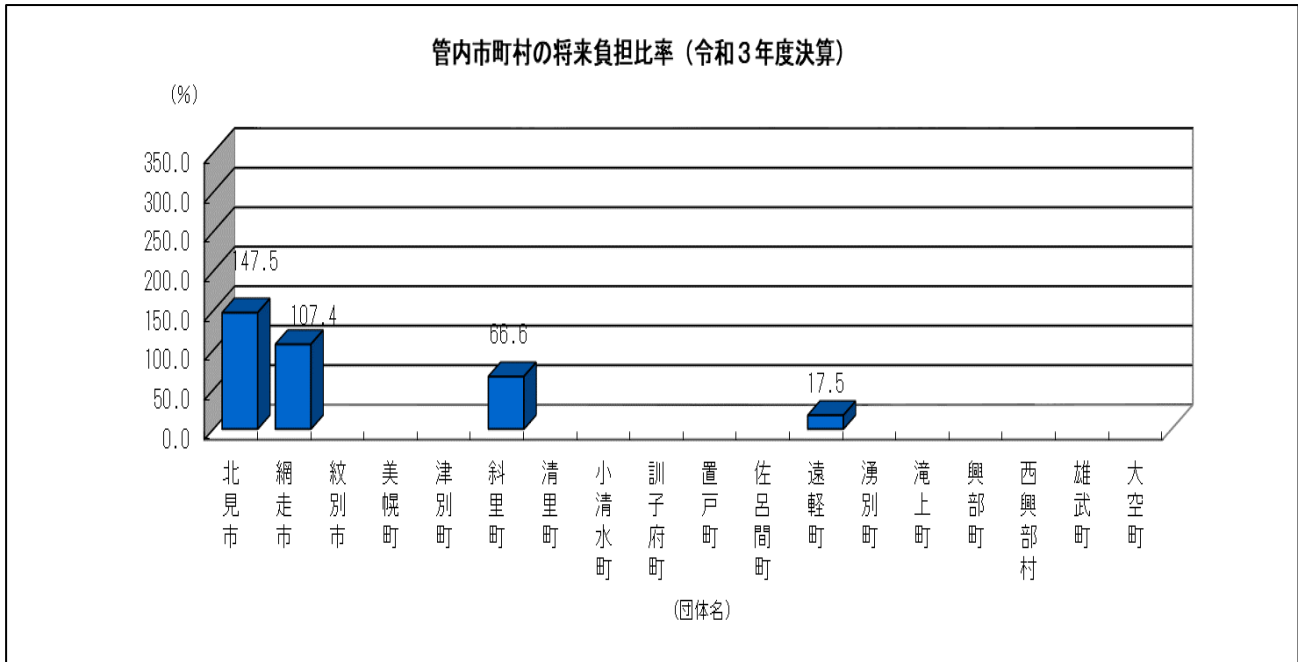
なお、令和3年度決算において、地方債の許可団体となる18%以上の市町村はない。

また、管内平均は10.3%であり、全道平均(6.9%)と比較して、3.4ポイント上回っている。



(4) 将来負担比率

- 地方債残高のほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債(地方公社や損失補償を行っている第三セクターに係るものを含む)を示した比率であり、350%が早期健全化基準となっている。
- 令和3年度決算において350%を超えた市町村はなく、管内平均は80.1%で、全道平均(26.7%)と比較して、53.4ポイント上回っている。



(5) 資金不足比率

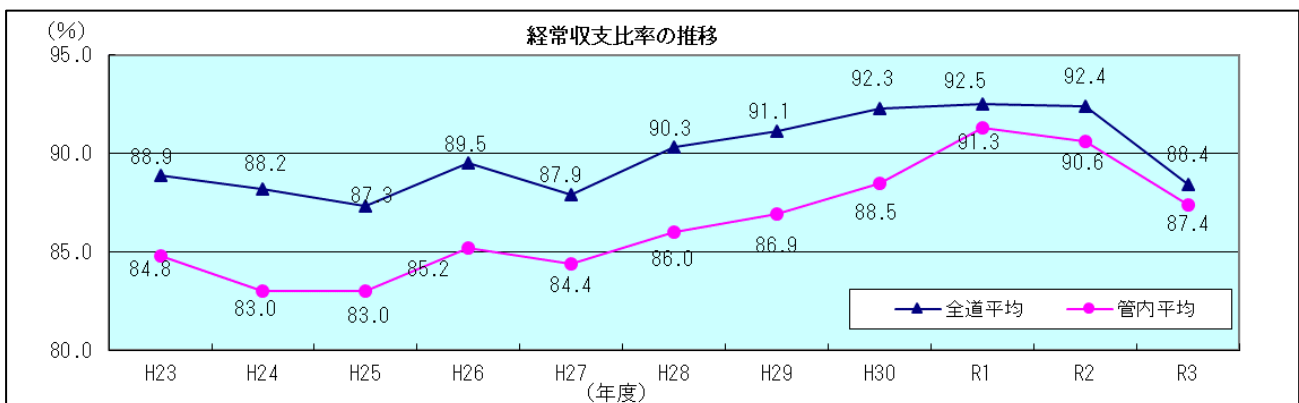
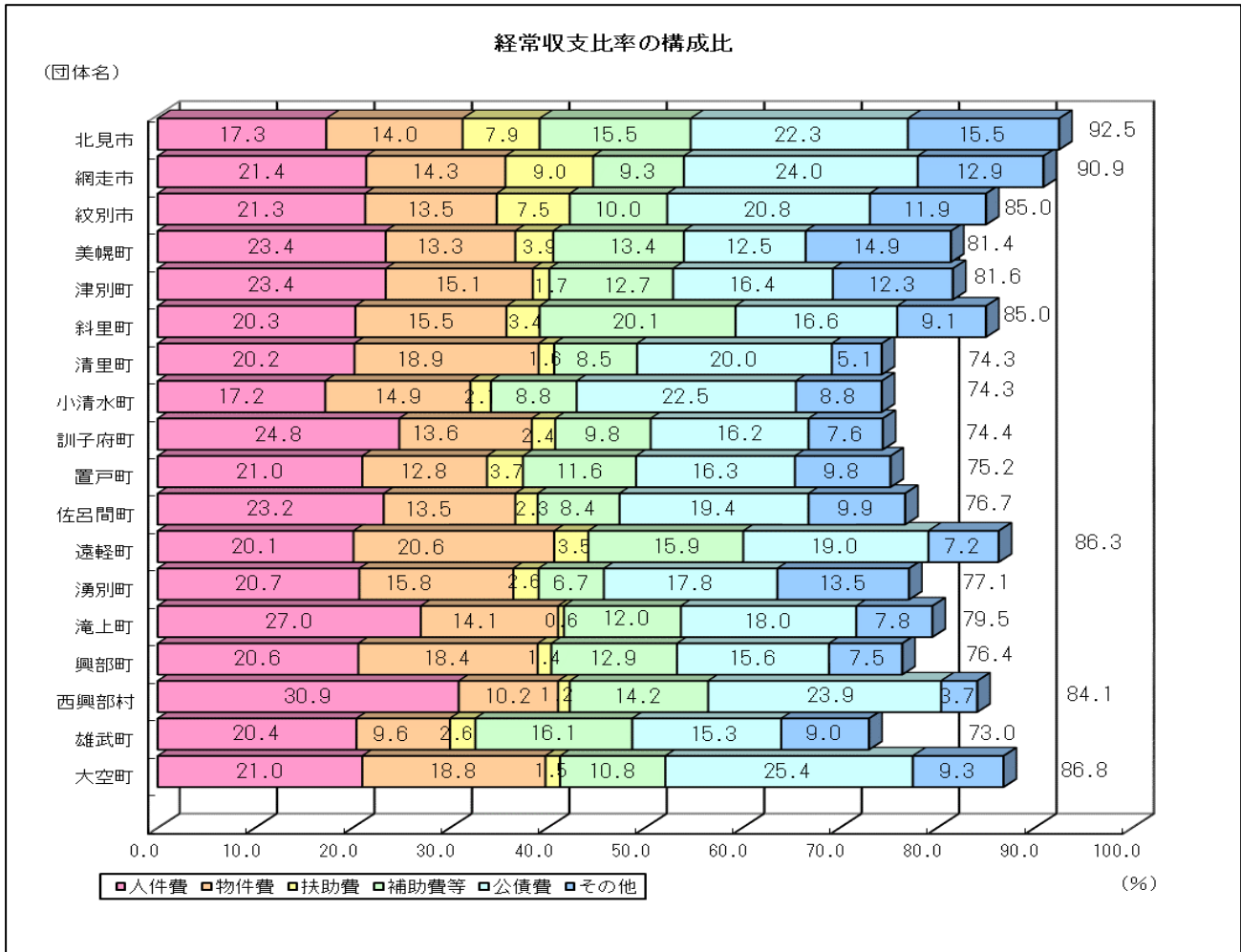
- 公営企業会計における資金不足額の事業規模に対する比率であり、20%が経営健全化基準となっている。
- 令和3年度決算において資金不足が発生している市町村及び特別会計は、1団体1会計であるが、経営健全化基準を上回る会計はない。

団体名	事業名	特別会計の名称	資金不足比率
網走市	宅地造成事業	能取漁港整備特別会計	2.1%

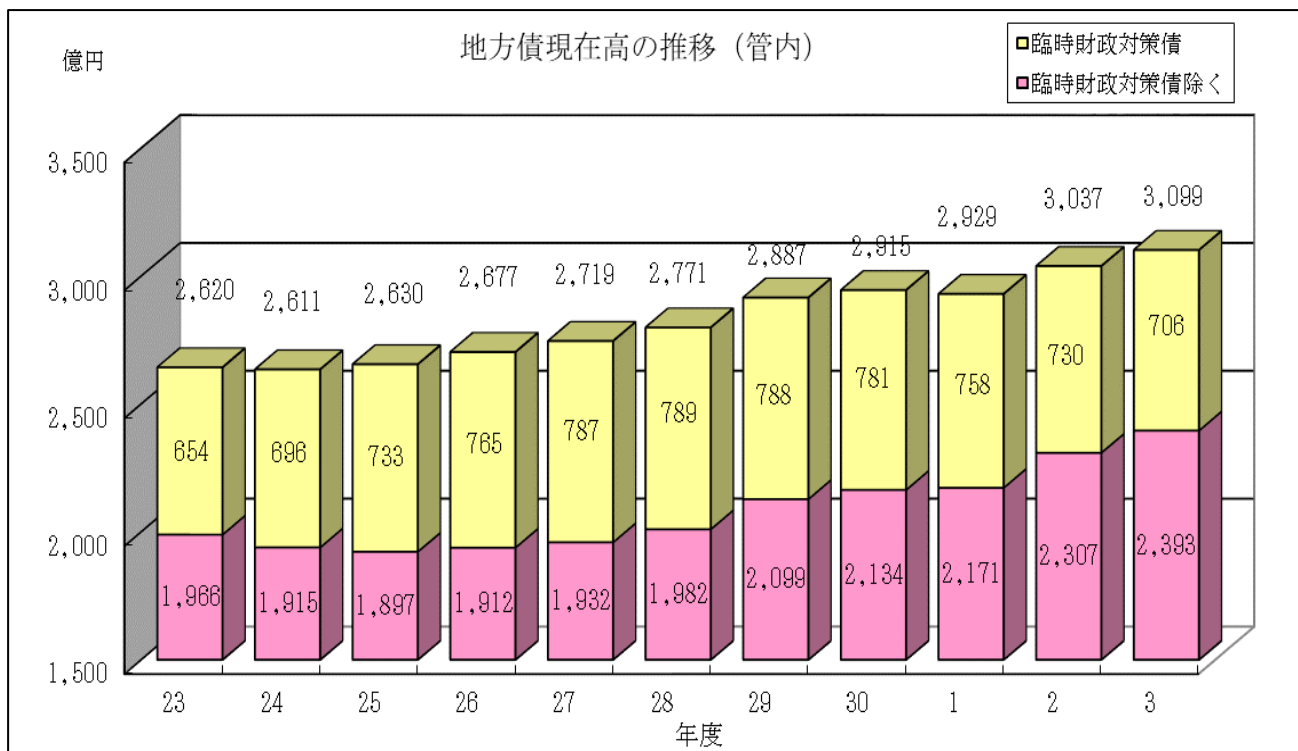
6 経常収支比率

地方税や普通交付税等の使途が特定されない経常的な収入（経常一般財源収入）のうち、人件費、扶助費、公債費といった経常的な支出（経常的経費）がどの程度占めているかを表したもので、財政構造の弾力性を測定することができる。

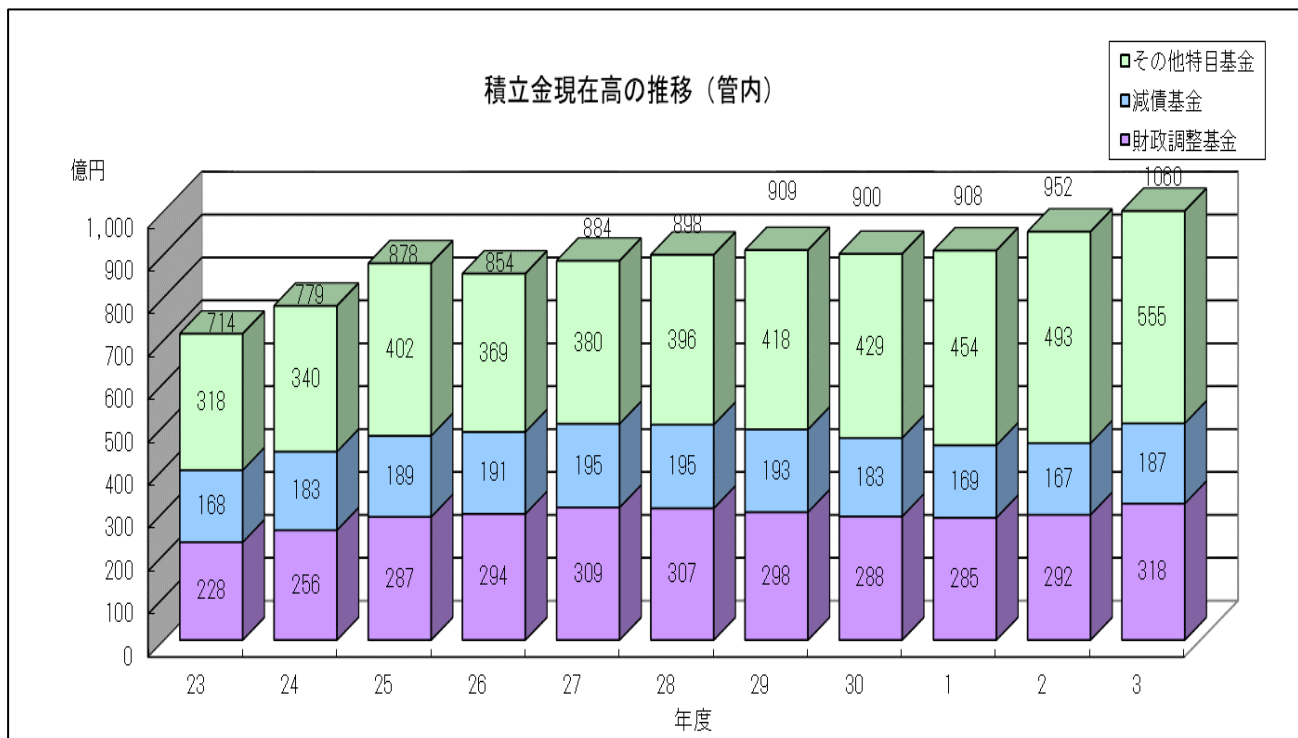
- 経常収支比率の管内平均（加重平均）は、87.4%となっている。
- 全道平均（88.4%）と比較して、1.0ポイント下回っている。



7 地方債現在高及び積立金現在高



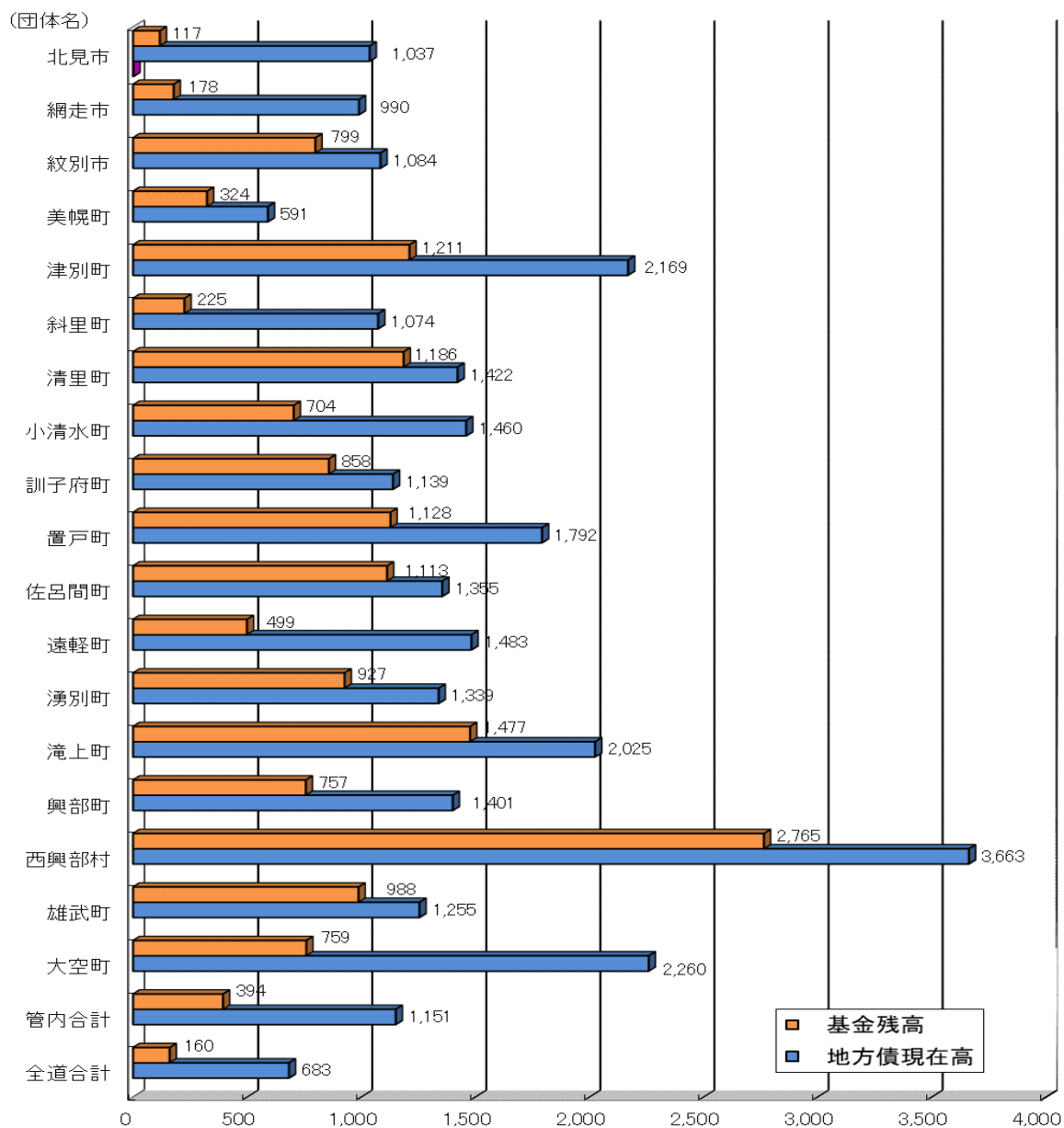
- 令和3年度末の地方債現在高の管内総額は、3,099億46百万円で、前年度より62億12百万円増加（2.1%）している。



- 令和3年度末の積立金現在高の管内総額は、1,060億17百万円で、前年度より108億79百万円増加（11.4%）している。

人口1人当たり地方債及び基金残高比較(令和3年度決算)

(千円)



○ 人口1人当たりの積立金現在高の管内平均は、394千円で、全道平均と比較すると、234千円高くなっている。

○ また、同じく地方債現在高は、1,151千円で、全道平均より468千円高くなっている。

市町村の財政状況(令和3年度決算)

(単位:千円、%)

団体名	住基人口 R4.1.1	財政力 指 数	標準 財政規模	歳入総額	歳出総額	実質収支	経常収支 率	地方債残高	債務負担 行為残高	積立金 現在高	実質赤字 率	連結実質 赤字比率	実質公債費 率	将来負担 率
北見市	114,326	0.447	36,528,384	76,823,809	75,436,352	1,008,999	92.5	118,539,861	3,748,189	13,421,396	-	-	10.3	147.5
網走市	34,016	0.437	12,358,870	32,675,692	32,322,288	123,111	90.9	33,678,196	4,523,068	6,071,709	-	-	16.9	107.4
紋別市	20,928	0.317	10,314,840	42,580,832	41,863,459	635,971	85.0	22,690,870	2,862,740	16,714,283	-	-	9.7	0.0
美幌町	18,563	0.360	7,262,111	12,820,548	12,504,815	87,743	81.4	10,974,445	568,028	6,005,487	-	-	6.3	0.0
津別町	4,331	0.200	3,698,000	7,430,900	7,240,590	175,046	81.6	9,392,708	118,021	5,246,514	-	-	6.7	0.0
斜里町	11,001	0.360	6,111,614	10,185,872	9,821,474	364,398	85.0	11,813,288	1,198,598	2,473,368	-	-	10.9	66.6
清里町	3,879	0.190	3,359,206	7,391,942	7,023,178	368,764	74.3	5,515,065	0	4,600,653	-	-	8.9	0.0
小清水町	4,579	0.217	3,724,076	8,185,159	7,748,423	415,017	74.3	6,683,851	1,764,650	3,222,668	-	-	10.4	0.0
訓子府町	4,738	0.233	3,153,012	6,336,434	6,097,953	236,105	74.4	5,395,181	0	4,063,622	-	-	6.6	0.0
置戸町	2,715	0.140	3,128,998	4,917,873	4,782,121	135,752	75.2	4,864,129	223,886	3,061,428	-	-	6.3	0.0
佐呂間町	4,842	0.250	3,667,112	6,857,879	6,647,027	210,852	76.7	6,560,147	3,816	5,389,109	-	-	7.9	0.0
遠軽町	18,956	0.260	9,671,497	21,592,709	20,337,081	981,272	86.3	28,104,199	569,014	9,459,439	-	-	9.5	17.5
湧別町	8,316	0.250	5,571,678	10,565,872	9,875,156	406,753	77.1	11,135,165	1,120,859	7,705,448	-	-	7.2	0.0
滝上町	2,412	0.123	3,039,594	4,713,365	4,320,021	388,064	79.5	4,883,378	12,993	3,561,746	-	-	6.3	0.0
興部町	3,687	0.220	3,226,389	5,954,260	5,673,077	248,153	76.4	5,164,465	40,180	2,792,656	-	-	7.9	0.0
西興部村	1,033	0.103	1,467,861	2,390,357	2,319,933	70,176	84.1	3,783,978	7,948	2,856,706	-	-	9.5	0.0
雄武町	4,223	0.197	3,917,230	7,316,471	6,773,913	379,764	73.0	5,299,412	275,419	4,173,852	-	-	8.1	0.0
大空町	6,843	0.247	5,415,563	9,690,631	9,490,121	195,355	86.8	15,467,244	732,061	5,196,741	-	-	10.0	0.0
市合計	169,270	0.420	59,202,094	152,080,333	149,622,099	1,768,081	91.3	174,908,927	11,133,997	36,207,388			11.6	121.2
町村合計	100,118	0.244	66,413,941	126,350,272	120,654,883	4,663,214	80.9	135,036,655	6,635,473	69,809,437			8.3	10.6
局合計	269,388	0.326	125,616,035	278,430,605	270,276,982	6,431,295	87.4	309,945,582	17,769,470	106,016,825			10.3	80.1
全道合計	5,183,687	0.475	1,823,111,298	3,986,334,071	4,039,990,770	80,964,733	88.4	3,542,828,843	544,921,209	831,361,867			6.9	26.7

※各種比率は加重平均